

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会Ⅲ	2	前期	演習	1	森園 由香
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食育は、こどもが生きる力を養うための一つの手段であることを理解する ・ 食育を実践するために必要な栄養・食事の基礎的知識と技術を習得する ・ 地域の特産品や食文化を知り、食に関する体験活動を実践する能力を養う 					
<p>○授業の概要</p> <p>食は、人がより良く生きるために欠かせない活動である。生命を維持するための栄養補給の手段としてはもちろん、健康づくりや文化的意義、食がもたらす「楽しさ」をこどもたちに伝えるための実践的能力を養う。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：オリエンテーション（グループ分け、年間計画立案）</p> <p>【事前学修】 シラバスを確認して講義内容を把握し、教科書にも目を通す</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる</p> <p>第2回：グループワーク（テーマ「栄養の基本概念について」）</p> <p>【事前学修】 教科書に目を通し本時の内容を確認する</p> <p>【事後学修】 グループディスカッションで取り扱った内容をノート等にまとめる</p> <p>第3回：「栄養の基本概念について」発表会</p> <p>【事前学修】 グループでまとめた内容を事前に確認しておく</p> <p>【事後学修】 自グループと他グループの発表内容を基にした自分の考えをノート等にまとめる</p> <p>第4回：グループワーク（テーマ「こどもの食生活の現状と課題」）</p> <p>【事前学修】 文部科学省、厚生労働省の資料に目を通しこどもと食生活の現状と課題を調べる</p> <p>【事後学修】 グループでまとめた内容を基に自分の考えをノート等にまとめる</p> <p>第5回：「こどもの食生活の現状と課題について」発表会</p> <p>【事前学修】 グループでまとめた内容と自分の考えを確認しておく</p> <p>【事後学修】 自グループと他グループの発表内容を基にした自分の考えをノート等にまとめる</p> <p>第6回：グループディスカッション（テーマ「食育について考える」）</p> <p>【事前学修】 食育に関する法規や指針について調べ学習をおこなう</p> <p>【事後学修】 グループでまとめた内容を基に自分の考えをノート等にまとめる</p> <p>第7回：地域の特産品と食文化について①</p> <p>【事前学修】 鹿児島県および霧島市の特産品には何があるかを調べておく</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる</p> <p>第8回：地域の特産品と食文化について②</p> <p>【事前学修】 地域の特産品を使った料理にはどんなものがあるか調べる</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる</p> <p>第9回：日本の食文化（①箸について）</p> <p>【事前学修】 箸の歴史や文化について調べておく</p>					

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる

第10回：箸を使った食育活動

【事前学修】幼児のお箸トレーニングについて調べておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる

第11回：日本の食文化（②だしの取り方）

【事前学修】だしにはどんな種類があるか調べておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる

第12回：日本の食文化（③団子づくり）

【事前学修】団子を作る材料にはどんなものがあるか調べておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる

第13回：日本の食文化を伝える食育活動

【事前学修】幼児に対して食育活動をおこなう上で注意する点を事前に調べておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる

第14回：日本の食文化（④卵焼き）

【事前学修】卵焼きの種類と基本的な作り方を調べておく

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる

第15回：こどもフェスティバルの計画立案

【事前学修】過去2年間のフェスティバル内容とこれまでの活動を踏まえ、できることを考える

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめ、自分の役割を確認する

○テキスト

「第2版 こどもの食と栄養 演習書」 小川雄二 編著

随時資料配布

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省. フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）文部科学省. フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省. フレーベル館

○学生に対する評価

受講態度30% 講義毎の製作物40% 目標の達成度40%